

2019年度事業実施細目

第36回通常総会（5月24日 於・ホテル辰巳屋）で決定した2019年度事業の実施細目は次の通り。

■会長直轄部門■

1. 建築設備産業の活性化を進展させ、適正な受注活動を推進するため発注機関との懇談会の開催
2. 広報パンフレットを媒介とする業界イメージアップ運動
3. 国、県等行政機関への陳情、請願
4. 会員企業の労働環境整備を図るため、雇用管理研修会等の開催
5. 社会貢献等事業の実施
6. 福島県総合設備協会の活動及び設備3団体との連携強化に関する事業
7. 友好団体との連携強化に関する事業

■総務委員会部門■

- 協会の運営及び活動の総括的管理を掌握し、業界活性化のための事業を行う。
1. 協会活動の基本方針の策定
 2. 財政方針の策定
 3. 組織運営の方針の協議
 4. 定款及び諸規程の改正検討
 5. 会員の叙勲、表彰等の選考
 6. 機関紙発行に関する財源の確保
 7. 県立テクノアカデミーへの協力
 8. 会員の親睦事業の実施
 9. ホームページ運用に関する事項
 10. 他の委員会に属さない事項
 11. 親睦ゴルフコンペに関する事項

■経営委員会部門■

会員企業の経営基盤強化を図るため、経営安定策として懇談会、研修会等の事業を行う。

1. 会員の経営体質の強化を図るため、経営改善研修会の開催
2. 新分野への調査・研究
3. 若年技術・技能者等の確保と育成のため、業界活動の啓発

■技術委員会部門■

建築設備技術の高度化・多様化に対応するため、施工技術の向上、積算歩掛等の実態調査、講習会及び懇談会を開催する。

1. 公共工事の適正施工を図るため、技術講習会や関係法令勉強会の開催
2. 高度な設備技術を対象とした特別技術講習会の開催
3. 新システム（新規受託可能な分野）の技術勉強会等の実施
4. 工事検査評価と施工指導についての研修会の実施

■広報委員会部門■

協会の啓発、広報及び会員相互の情報交換を図るため、機関紙「空衛ふくしま」を発行するとともに業界をPRする。

1. 機関紙を発行するための広報委員会の開催
2. 建築設備業界の対外的啓発に関する事業の推進



当協会は5月24日、福島市のホテル辰巳屋で第36回通常総会「写真」を開いた。協会活動として、他団体と歩調を合わせて取り組んできた入札制度の見直し、発注の平準化や公共工事予算の継続的確保に引き続き注力する一方、全産業的に課題となっている「担い手の確保、定着」「働き方改革」に対応するため、労働環境改善や生産性の向上など、魅力ある建設産業実現に向けて関連団体と一丸となって取り組んでいくことを誓った。

発注平準化、予算確保に注力

魅力ある建設産業実現



発行所
一般社団法人福島県
空調衛生工事業協会
発行人 松原 兼一
〒960-8021
福島市霞町9-23
(福島管工事会館)
電話(024)526-2036

地球環境保全へ力結集
空調衛生設備工事を通して
地域の復興・創生に協力いたします。
会員一同

第36回通常総会

地球環境保全の一翼担う 技術駆使し地域社会に貢献



人づくりのための取り組みを訴える松原会長

元号が令和に改まって初めての通常総会。冒頭、松原兼一会長があいさつし、残り2年を切った「復興・創生期間」終期に向けて、復興・創生の取り組みを引き続き支えていくとする一方、働き方改革関連法の順次施行を受けて「若い世代が将来に夢、希望を持って生き生きと活躍できる安全、安心で持続可能な社会づくりを進めていかなければならない」と強調。高等学校等への冷房設備の設置が始まったことを踏まえて「われわれ建築設備業界の大きな使命である『地球環境保全』の一翼を担う者として、省エネルギー技術等を駆使、再

生可能エネルギーを推進して、低炭素社会実現に、積極的に取り組んでいく」と呼びかけた。

昨年度に行った、営繕工事における働き方改革等についての東北地方整備局との意見交換や、予算編成に対する要望（県建設産業団体連合会）、県入札制度に対する意見（県総合設備協会）、経営改善研修会（テーマ・働き方改革関連法案の公布を踏まえて）、特別技術講習会開催などの事業報告、決算を承認。令和元年度の事業計画と予算を決定した。

事業方針として、震災からの復興と地方創生の支援と合わせ、進行する地球温暖化に対応するための建築設備分野からのアプローチとして、建築物のエネルギー消費性能向上につながる空調衛生設備機器のリニューアルを積極的に提案していくものとした。

19年度実践スローガン

- 快適な人間社会環境と地球環境保全を担う産業としての誇りを持ち、協会事業の拡充と一層の活性化によって、活力と魅力のある地域の建築設備産業と社会的地位の向上を目指すとして、次の実践スローガンを決議した。
1. 空調衛生設備事業の重要性と役割をアピールしよう
 1. 空調衛生設備工事の収益性向上による経営安定に関する事業②空調衛生等設備工事の技術力向上③関係行政機関並びに友好団体との連携強化④国・県等行政機関並びに議会に対する、地元業者活用と分離発注等（地産地消）の陳情、請願⑤若年技術者、技能者の確保と育成⑥労働安全衛生の向上を踏まえた環境整備⑦協会活動の広報宣伝⑧IT化社会への対応⑨社会貢献等⑩県立テクノアカデミーへの協力
 - ⑪会員の親睦⑫東日本大震災および原子力災害からの復興・創生支援の協力⑬社会保険加入推進⑭13項目を設定した。

「会長直轄」「総務委員会」「経営委員会」「技術委員会」「広報委員会」の部門ごと、実施細目を決めた上へ上段。

専務理事の退任に伴い役員を補選、後任に海川正美氏を選任した。

重点目標事業には①会員の収益性向上による経営安定に関する事業②空調衛生等設備工事の技術力向上③関係行政機関並びに友好団体との連携強化④国・県等行政機関並びに議会に対する、地元業者活用と分離発注等（地産地消）の陳情、請願⑤若年技術者、技能者の確保と育成⑥労働安全衛生の向上を踏まえた環境整備⑦協会活動の広報宣伝⑧IT化社会への対応⑨社会貢献等⑩県立テクノアカデミーへの協力

人・街・未来へ

株式会社 小泉東北

代表取締役 野澤 隆一

本社 〒963-8041
福島県郡山市富田町愛宕前47-1
TEL024(952)1211(代)

仙台営業所 TEL022(372)7002(代)
会津営業所 TEL0242(32)9811(代)
石巻営業所 TEL0225(25)7445(代)
仙台南営業所 TEL022(797)7081(代)
福島営業所 TEL024(572)3699(代)

小泉 小泉 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5
TEL03(3393)2511(代)

空調・衛生・管工機材の総合商社

富士機材株式会社

■郡山支店■
〒963-0725
郡山市田村町金屋字下夕川原167-4
TEL(024)941-3621

■いわき支店■
〒972-8316
いわき市常磐西郷町銭田107-15
TEL(0246)72-1571

TOTO
代理店

タカムラ
TAKAMURA

〒960-0180
福島市鎌田字御町13番地の5
TEL(024)553-1464代

営業所
福島・郡山・いわき・会津・水戸
仙台・取手・宇都宮・さいたま
アルテック・未来工房

水道資材総合商社

DAI SAN

太三機五株式会社

本社 〒104-0061
東京都中央区銀座1-19-15
TEL(03)3561-8761代

●福島営業所
福島市八木田字榎内23 TEL(024)546-3101
●いわき営業所
いわき市内郷御殿町1-162 TEL(0246)27-7589

SEDIA
SYSTEM

郡山 S C (024)945-2105
会津若松 S C (0242)23-1122
いわき S C (0246)24-2266
福島 S C (024)535-0201
白河 S C (0248)27-2911

元気で快適な生環境を提案する企業です。
渡辺パイプ株式会社



当協会が加盟する日本空調衛生工業事業協会（日空衛、長谷川勉会長）は5月29日、東京・帝国ホテル東京で第71回定時総会を開いた。

働き方改革の推進や、事業計画の決定。優れた技術・品質の確保と、「顧客満足度の向上」を最大の目的として、空調衛生工業事業のプレゼンス

（存在感）を高めるため、会員が一致団結して実践する5項目のスローガンを決議した。任期満了に伴う役員改選を行い、長谷川会長を再任した。

令和元年度は、第39期の初年度として、中期ビジョン「日空衛2015」を基本に、協会活動を充実、強化させる。

重点的な取り組みとして①低炭素社会づくりの先導役としての空調衛生工業事業の実績、独自性、重要性のアピール②企業、会員団体のコンプライアンス徹底③「働き方改革の推進に関する行動計画」に沿った各会員

企業、会員の自主的な取り組み等による、業界全体の長時間労働の是正推進④「日空衛人材ビジョン」等を活用した人材の確保、育成。CCUS等の担い手確保、育成対策への的確な対応⑤直接（分離発注の推進⑥「配管」「ダクト」など登録基幹技能者講習制度の活用推進、業界全体としての担い手の育成確保と技術・技能の向上などを掲げた。

実践スローガンは「省エネルギーおよび省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう」「法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう」「生産性の向上を推進し、品質・安全と適正な施工体制の確保に努めよう」「働き方改革」に正面から取り組み、未来を担う技術者・技能者の確保・育成に努めるとともに、多様な人材の活躍を推進しよう」「空調衛生設備の独自性や重要性と「直接発注（分離発注）」の必要性を強くアピールし、「機械設備一式工事」または「空調衛生工事」の実現を目指す」の5項目。

総会に先立って開いた

推進への功績により、今総会で専務理事を退任した猪狩哲彦氏に会長名の感謝状を贈り、永年の労をねぎらった。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

日空衛総会

「設備業界の存在感高める」

CCUS登録を推進

通常総会 懇親会

誇り持ち地球環境保全に一役

第36回通常総会後、懇親会を開き、新関永県土木部建築担当次長、吉田栄光県議会議長、太田光秋自民党県支部連合会幹事長、長谷川浩一県建設業協会会長ら来賓、賛助会員と歓談した。

初めに松原会長があいさつし、復興公営住宅や大規模復興拠点など、震災、原子力災害からの復興事業への取り組みを振り返るとともに「当協会は、快適な人間社会環境と地球環境保全を担う産業としての誇りを持ち、活力と魅力のある地域の建築設備産業の地位向上を目指しており、その大きな使命でもあり、地球環境保全の一翼を担う者として、低炭素社会の実現に、積極的に取り組む」と強調。「県建設産業団体連合会を中心に連携し、ともに行動して、業界の地位向上を目指し、諸問題解決に努めていく」と力を込めた。

来賓の新関次長が祝辞を述べ「県内では復興・再生への光が一層輝きを見せており、建設業でも担い手の確保、育成、長時間労働の是正などの働き方改革や環境改善の動きは着実に広がりを見せている」として、その取り組みを求めるとともに「新エネ、再生可能エネルギーの導入や、低炭素社会に向けた省エネ、省資源に適合した空調設備機器へのリニューアルなど、協会への期待は大きい」とし、環境負荷の少ない安全で快適な生活環境づくりに、会員の一層の協力を求めた。

吉田議長は「震災から8年余が経過し、本県の復興に向けた歩みは着実に前進しているが、避難地域の再生や根強い風評への対応、



関係諸機関、団体等と親交を深めた懇親会

少子高齢化が進む中での担い手の確保・育成など、乗り越えていかなければならない課題が山積している」と述べ、「復興・創生期間も残り2年、本県の再生をさらに前に進めていくためには、県民の安全安心を支える社会生活基盤の整備が重要であり、優れた技術力と高い信頼性を兼ね備えた協会会員の一層の力添えが不可欠だ」として、会員企業の技術力発揮を訴えた。

太田幹事長の発声で乾杯し、来賓らと和やかに懇談、親交を深めるとともに本県の復興・創生への貢献を改めて誓った。



祝辞を述べる新関次長（上）と吉田議長



主 事 業

退任の猪狩 専務に感謝状

協会の専務に7年従事

推進への功績により、今総会で専務理事を退任した猪狩哲彦氏に会長名の感謝状を贈り、永年の労をねぎらった。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

週休2日の取り組み 外部向けにアピール

日空衛がパンフレット作成

当協会が加盟する日本空調衛生工業事業協会（日空衛、長谷川勉会長）は、時間労働の是正推進④「日空衛人材ビジョン」等を活用した人材の確保、育成。CCUS等の担い手確保、育成対策への的確な対応⑤直接（分離発注の推進⑥「配管」「ダクト」など登録基幹技能者講習制度の活用推進、業界全体としての担い手の育成確保と技術・技能の向上などを掲げた。

実践スローガンは「省エネルギーおよび省CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう」「法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう」「生産性の向上を推進し、品質・安全と適正な施工体制の確保に努めよう」「働き方改革」に正面から取り組み、未来を担う技術者・技能者の確保・育成に努めるとともに、多様な人材の活躍を推進しよう」「空調衛生設備の独自性や重要性と「直接発注（分離発注）」の必要性を強くアピールし、「機械設備一式工事」または「空調衛生工事」の実現を目指す」の5項目。

総会に先立って開いた

推進への功績により、今総会で専務理事を退任した猪狩哲彦氏に会長名の感謝状を贈り、永年の労をねぎらった。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。



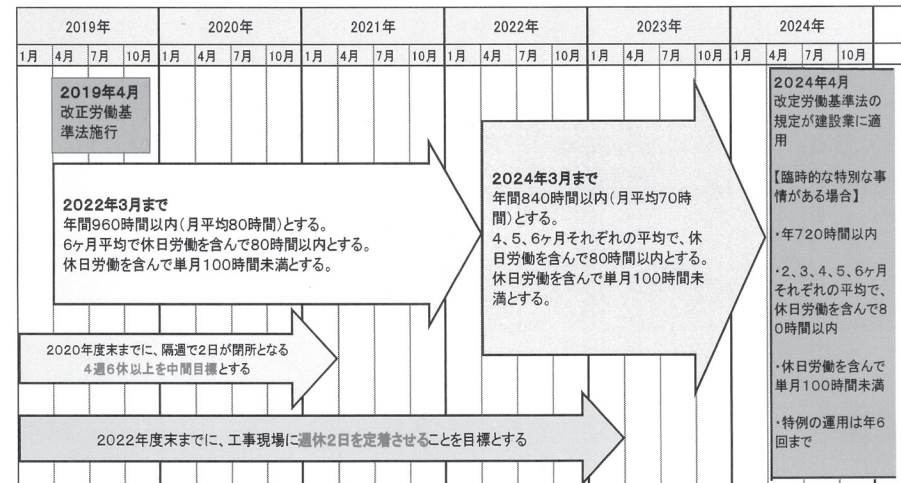
松原会長から感謝状を受ける猪狩氏（左）

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。

猪狩氏は、平成24年5月から3期半7年、専務理事を務め、事務方として協会運営を支えた。松原会長が猪狩氏に感謝状を手渡し、その功労をたたえた。



現場における設計、施工上の問題点も、参考事例として列挙した。

日空衛は、このパンフレットに沿って、会員各社が自らの改革を進めるよう促すとともに、工事発注者に対してもパンフレットを活用して、週休2日と長時間労働の是正に理解を求めていく。

安定確保など重点

公共事業 安定確保など重点 系井理事に会長表彰

建設産業団体連合会（小野利廣会長）の第35回通常総会が6月5日、福島市のホテル辰巳屋で開いた。今年度重点目標として①復興・創生期間事業への積極的な協力②県民の安全・安心の確保、

建設産業の持続的発展のための公共事業の計画・安定的な確保推進③品確法等に準拠した入札制度や設計積算の推進④元・下関係等適正な生産システムへの推進⑤働き方改革への対応と技能労働者等

の入職・育成・定着の推進など8項目を設定。重点目標に基づく事業計画を決めた。

公共事業の確保に向けて、関係省庁や県議会等と要望活動を行うほか、懇談会や専門工業部会で適正な建設生産システムや若年者確保について会員相互の情報共有、改善を図る。インフラメン

働き方改革、担い手確保、生産性向上

東北地整と意見交換

東北地方整備局と当協、県電設業協会（大槻博太会長）の意見交換会は4月24日、福島市の県電協会館で開いた。東北地整が管轄・電気通信設備工事に関する各種施策を情報提供。2団体からは働き方改革、生産性向上の取り組みなどについて意見を出した。



働き方改革、生産性向上の取り組みなどで意見を交わした会議

意見交換会は東北地整が、局の施策等を周知するとともに、空調、電気設備業界の現状、課題を直接聞き、今後の行政運営の参考にしようとする毎年開いている。

東北地整の垣原清次企画部防災情報調整官、神島博俊管轄部設備技術対策官、佐々木徹同保全指導・監督室長、浅井一成同整備課長補佐、齋藤武福島河川国道事務所防災課長、当協会から松原兼一会長と大内弘之副会長、根本剛、坂本憲弘、安部井省治、糸井和幸各理事、猪狩哲彦専務、電設業協会から大槻会長ら幹部が出席した。

神島対策官が「これまでは不調不滞対策が意見交換のテーマだったが、働き方改革や担い手確保、生産性向上など新たな課題も出てきている。率直な意見を聞かせてほしい」とあいさつした。

東北地整が管轄工事に於ける働き方改革の取り組みとして①公共建築工事における発注者の役割②管轄工事における生産

性向上技術の活用③工事関係図書等の一層の省略・集約化④技術者等の公表・顕彰を紹介。営繕積算方式活用マニユアルの改訂や、電気通信設備工事の今年度入札契約手続き、発注予定なども意見を交わした。

3市の優良建設工事表彰

福島市 会津若松市 いわき市

コバックス会津 アークス会津 興栄設備 大倉工業所

福島、会津若松、いわき各市の2019年度優良建設工事表彰を、当協会が実施した。受賞工事は建物RC造2階建て延べ3097・73平方メートルの給排水衛生設備工事一式、渡利字仏根地内。

【福島市】▼設備部門▽コバックス㈱新築工場整備事業・給排水衛生設備工事 現場代理人・高橋剛

表彰式は7月9日、同市の福島テルサで行われた。コバックスは2年連続、通算5度目の受賞。今年度の優良建設工事は、18年度検査対象工事（500万円以上）261件のうち、各関係部局が推薦した13件から、6

【会津若松市】▼水道施設部門▽㈱アークス会津Ⅱ老朽管更新事業養魚町配水管布設工事 現場代理人・二瓶家治①工事概要Ⅱ配水管布設替IP（NS形）φ500×L102・6、同建築・設備工事、工事成績評定点80点以上の357件（土木194件、建築39件、設備54件）の中から選定した。表彰式は7月17日、市役所で。

北東棟機械設備改築工事Ⅱ㈱興栄設備 現場代理人・齋藤浩史①工事概要ⅡRC造3階建て延べ1905・88平方メートル給排水衛生設備、空調調和各設備等一式②工事場所Ⅱ城北町地内

今年度の優良建設工事は8部門8件を選定した。表彰式は7月11日、同市の會津稽古堂で。

【いわき市】▼土木部門▽㈱大倉工業所Ⅱ錦町江栗一丁目配水管（第312・2号ほか）改良工事

18年度竣工した請負額500万円以上の土木工事、1000万円以上の建築・設備工事、工事成績評定点80点以上の357件（土木194件、建築39件、設備54件）の中から選定した。表彰式は7月17日、市役所で。

当協会会員企業が受賞

4月から新たに会津大学へ赴任しました野崎伸吾です。どうぞよろしくお願いたします。さて、わたしの会津生活がスタートしたわけですが、久しぶりに中通りを離れたこともあり、ささいな出会いでも新鮮に感じています。そのことについて少しつぶやいてみたいと思います。

始まりと終わり

公立大学法人会津大学事務局 総務 予算 課 副 課 長 野崎 伸吾

①3月31日の夕暮れ時に体ひとつで引越越しをして、4月の最初の週は雪が舞う日もあり会津の寒さを実感しました。（すいません、負けました）

②城西町に住んでいます。というところで、ほかに城東町、城南町、城北町もあります。おまけに城前もあります。（通勤しながら毎日お城を見ている）

③桜の時期には鶴ヶ城の花見ですが、桜もさることながらライトアップされたお城を背景に贅沢な花見を満喫しました。（安心して下さい、お堀には落ちませんでした）

④早いものでこの原稿を書いているのはもう2カ月を経過して半袖を着ている時期ですが、気温30度を超える日もあり朝昼の温度差に体が驚いています。（これで2敗目です）

⑤夕日が沈む方へ近づいたからでしょうか、夕暮れ時は夕日が一段ときれいに感じます。（巨人の星か）

⑥歓迎会の席はもちろん日本酒で乾杯でした。きます。（ちなみに朝の目覚ましは小鳥の鳴き声です）

⑦アパートに帰ると夜のBGMは蛙の大合唱で、これが妙に落ち着きます。（ちなみに朝の目覚ましは小鳥の鳴き声です）

⑧今まで知っていた「自炊」という言葉が、学生たちの間では別の意味で使われていると初めて知りました。（これは会津だからというわけではなく、大学特有のあるあるです）

⑨会津大学の学食では「金沢カレー」が食べられます。（ご当地グルメのカレー焼きそばはまだ食べていません）

⑩単身赴任でスーパーの総菜にお世話になることが多いのですが、ニンシンの天ぷらや饅頭

の天ぷらがあたりまえのように店頭へ並んでいて、会津の味を楽しんでいます。（饅頭の天ぷらは醤油をかけて食べるのもあります）

ところで、何故このタイトルになったのかというところ、ある日ラジオから聞こえてきた「始まりと終わるんだよ」という会話がきっかけでした。

聞いた時は「そんな当たり前のことを何で改めて言うんだらう」と思いましたが、その後人生に例えたと、なんて話が続くと、なんだか哲学的な言葉に思えて頭に残ったからです。

今の自分に例えたら、会津との出会いかな、そして旅立つ時にはどんな思い出が待っているのかなと思いが、これから訪れる会津の出会いを楽しみにしております。

そんなわけで、これからみなさんにも訪れる様々な「始まりと終わり」が、良い出会いと思いい出になることを期待しまして、ここで終わりにしたいと思います。最後までお付き合いいただき、ありがとうございます。

退任あいさつ

前専務理事 猪狩 哲彦



私は7年前の4月からこの空衛協会の事務所にお世話になることになりました。そこには事務員の根本さん（9時～15時勤務）がいて、これまでずっと2人での業務でしたが、今年の4月からは、後任の海川専務も入ってきて2カ月間は3人で仕事をしました。

朝、出勤して、ポットでお湯を沸かし、夕方片付ける、そんな日課ですが、前の職場では、自分のことは全て自分でやっていたので自然の雑用です。そして新任の海川専務もすぐに馴染んで毎日やっています。

この事務所は福島市の街の中にある福島地区管工事会館の3階の2室（うち1室は会議室に使用）を借りていて、近くには学校、市役所（銀行あり）、郵便局、スーパー、コンビニもあり、利便性が高く、大変立地条件のいいところなんです。

当協会の事務所も、以前は、他の団体が多く入っている福島県建設センターの中に入っていました。賃借料・維持費用の安いこちらの建物に移ったそうで、当初の予算案、そして年度末の決算書を作るときには、大変助かっています。

事務所は、建物の最上階に在り、西妻側で、南側全面はガラスのサッシです。

断熱材の入っていない建物で、天井埋込型の少し古いエアコンが1台設置されています。当然容量は満たされていないので、冬の暖房は、灯油のファンヒーターを2台使用して暖を取っています。そして夏の冷房は、ぎりぎり熱中症にならないくらいの効き具合なのですが、室の出入りの際の外気との温度差が少なく、冷えすぎることもないので絶対に冷房病にはなりません。

幸いにも2人とも強い冷房を望まず、ほぼ暑さには耐えられるので、丁度良い加減でしたが、最良の室内環境の提供をアピールしている我が空衛協会としての事務所は、趣のあるいい感じです。

この事務所は、毎日、周りの雑・騒音はよく聞こえますが、周りから干渉されることもなく、心は穏やかに静かに過ごせて、ゆっくりと昼寝も出来る場所ですが、不思議に、昼休みも含めて昼寝はしなかったのです。

こんな感じの協会事務所ではありますが、地球温暖化対策として空調衛生設備での環境問題対応を訴え発信しています。毎夕方4時半頃になると、1階の外に置かれている郵便受けを見に行きます。郵政民営化の後は郵便の配達時間が遅くなり、それでもまだ配達されていない時もあります。

そして帰りは、3階を超えてそのまま屋上出口に続く階段を駆け上がって事務所に戻り、運動不足解消を図っていました。

こんな勤務状況でしたが、前会長、そして現在の松原会長の「会員の和」「地元への力」をモットーとした協会のまとまりにより、実際は関係している人間が大変良かったのではないかと感謝しております。会長はじめとして、副会長、役員、会員、そして極め付きは顧問、皆さん親しく、気兼ねなく会話・交流ができました。

そして7年2カ月の間面倒を見ていただいた根本さんも含めて、皆様には大変お世話になりました。

これまでの書いた中身から、私が全く仕事をしてこなかったように誤解されるかもしれないので釈明です。紙面の都合上でイッパイこなしした仕事は、奥ゆかしいので省略しました。

後任の海川専務、そして根本さん、よろしく頑張ってください。

新任あいさつ

専務理事 海川 正美



先日の総会で専務理事に選任いただきました海川正美と申します。

4月から事務局として猪狩前専務と根本さんにいろいろ聞きながら業務を行ってききました。まだまだ分からないことばかりですが、「会員の和」をモットーに当協会の発展に向けて努めてまいりますので、皆さまのご支援よろしくお願いたします。

【プロフィール】
▽出身地等＝福島市出身、昭和34年生まれ。県立保原高校卒業、岩手大学電気工学科卒
▽経歴＝昭和56年4月日本国有鉄道に入社（信号設備の設計、工事監理）、昭和62年3月国鉄民営化に伴い退社。昭和62年4月から福島県土木部設備職員として32年間勤務し、平成31年3月公立大学法人会津大学副課長を最後に退職。
▽資格＝建築設備士、第2種電気主任技術者、ビル管等

「報連相」

私は、管理部に所属 相談し、お客様の立場 しており、主にお客様 となつて早急な対応を 窓口対応、営業部、工 心掛けています。 事部等の事務をこなし 会津地方は特に、冬 ております。

中でも、サービス部 門との連携が多く、「報 連相」の大切さを、改 めて感じる場面がしば しばあります。

一例をあげますと、 お客様からの修理依頼 の連絡を受ければ、修 理担当者へ連絡し、内 容を報告の上、時間調 整しお客様へ折り返し 連絡するのですが、担 当者が対応出来ない場 合などは他の担当者へ

花 籠



期間は凍結修理が多 く、一日に何十件もの 対応が迫られる場合が あります。そんな時、 自分では伝えたりもり が、相手には伝わって いないことや、連絡し

たつもりが重なる修理 依頼で、つい忘れてし まつていたり、「報連 相」の一つでも怠つて しまつと大変なミスに なりかねません。

支部総会

【東北支部】5月17日、 福島市のホテル辰巳屋で 開催。大内弘之支部長が 「復興需要の終息、人手 不足、資機材の高騰など 業界を取り巻く環境は厳 しい。会員の業績向上に つながるよう分離発注、 地元活用、総合評価の導 入などに関係機関に要望 していきたい」とあいさ つした。

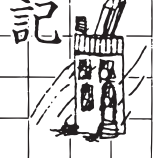
【関東支部】5月14日、 群馬県庁で開催。他団 体との交流・意見交換会 など2019年度事業計 画を決めた。

【中・県南支部】5 月14日、郡山市管工事協 同組合会館で開催。他団 体との交流・意見交換会 など2019年度事業計 画を決めた。

【会津支部】5月14日、 会津若松市の萬花楼で開 催。安部井省治支部長が あいさつし「地元企業の 優位性や経済効果なども 含め、首長へ設備分離発 注を継続要望する。理解 が進むことで、若手育成 を含めた各社の働き方改 革にもつながるよう努め たい」と述べた。

【いわき支部】5月15 日、いわき市平のいわき ワシントンホテル椿山荘 で開催。坂本憲弘支部長

編集後記



委員 仲 伸 鈴木 啓 広 鈴

2019年度事業計画 として①建築設備工事 の直接（分離）発注の陳情 ②技術力の向上および経 営体質の強化③友好団体 との連携強化④リニュー アルへの積極的な対応⑤ 会員相互の連携と親睦⑥ 震災復興・創生支援協力

19年度事業計画は①県 中・県南建設事務所との 懇談会開催②電設業協会 各支部・設備設計事務所 協会県中・県南支部との 交流、意見交換会③3支 部（県北、会津、浜）交 見交換会を開催。

【いわき支部】5月15 日、いわき市平のいわき ワシントンホテル椿山荘 で開催。坂本憲弘支部長

【東北支部】5月17日、 福島市のホテル辰巳屋で 開催。大内弘之支部長が 「復興需要の終息、人手 不足、資機材の高騰など 業界を取り巻く環境は厳 しい。会員の業績向上に つながるよう分離発注、 地元活用、総合評価の導 入などに関係機関に要望 していきたい」とあいさ つした。

【中・県南支部】5月 14日、群馬県庁で開催。 他団体との交流・意見交 換会など2019年度事業 計画を決めた。

【会津支部】5月14日、 会津若松市の萬花楼で開 催。安部井省治支部長が あいさつし「地元企業の 優位性や経済効果なども 含め、首長へ設備分離発 注を継続要望する。理解 が進むことで、若手育成 を含めた各社の働き方改 革にもつながるよう努め たい」と述べた。

【いわき支部】5月15 日、いわき市平のいわき ワシントンホテル椿山荘 で開催。坂本憲弘支部長

【東北支部】5月17日、 福島市のホテル辰巳屋で 開催。大内弘之支部長が 「復興需要の終息、人手 不足、資機材の高騰など 業界を取り巻く環境は厳 しい。会員の業績向上に つながるよう分離発注、 地元活用、総合評価の導 入などに関係機関に要望 していきたい」とあいさ つした。

【中・県南支部】5月 14日、群馬県庁で開催。 他団体との交流・意見交 換会など2019年度事業 計画を決めた。

【会津支部】5月14日、 会津若松市の萬花楼で開 催。安部井省治支部長が あいさつし「地元企業の 優位性や経済効果なども 含め、首長へ設備分離発 注を継続要望する。理解 が進むことで、若手育成 を含めた各社の働き方改 革にもつながるよう努め たい」と述べた。

空衛協のうごき

【4月】

▽1日 海川事務局長着 任

▽2日 新年度挨拶回り

（松原会長、猪狩専務、 海川局長）県庁他

▽9日 伊藤税理士によ

る決算監査指導（根本事 務員、猪狩専務、海川局 長）協会事務所

▽10日 県立テクノアカ

デミー会津入式（安部 井会津支部長、テクノア カデミー会津

▽10日 東北空調衛生工

事業協会平成30年度第10 回理事会（松原会長）宮 城県管工事会館

▽23日 平成30年度決算

監査会（監事、会長、会 計理事、事務局）協会事 務所

▽23日 2019年度第

1回役員会・理事会（正 副会長、理事、監事）協 会会議室

▽24日 東北地方整備局

宮城支部との意見交換会 （松原会長、副会長、支 部長）電協会館

▽9日 県建設産業団体

連合会令和元年度第1回 参与会（猪狩専務）県建 設センター

▽13日 NPO循環社会

推進センター令和元年度 第1回役員会（松原会長） 県建設センター

▽13日 県建設産業団体

連合会 第22回理事会 （松原会長）県建設セン ター

▽22日 東北空調衛生工

事業協会第16回定時社員 総会・懇親会（松原会長） 仙台市・パレスへいあん 参与会（海川専務）県建 設センター

▽5日 県建設産業団体

連合会第35回通常総会 （松原会長、海川専務）、 同第23回理事会（松原会 長）宮城県管工事会館

▽13日 2019年度第

1回技術委員会（担当副 会長、技術委員）協会会 議室

▽14日 県浄化槽協会第

7回定時総会懇親会（海 川専務）ザ・セレクト

▽9日 地域に生きる建

設企業経営講座（希望会 員）いわき合同庁舎

▽9日 福島地区管友会

第53回定時総会懇親会 （海川専務）ウエディン グエルティ

▽10日 東北空調衛生工

事業協会令和元年度第3 回理事会・歓迎会（松原 会長）宮城県管工事会館

▽7日 県建築安全機構

令和元年度第1回理事会 （猪狩前専務）県建設セ ンター

▽7日 第36回県建築文

化賞に係る主催者・協賛 団体等合同会議（海川専 務）自治会館

長支部長総会議長会議 （松原会長、他会員）ホ テル辰巳屋

▽27日 県建築士事務所

所協会第39回総会懇親会 （松原会長）ホテル辰巳 屋

▽7日 県建築安全機構

令和元年度第1回理事会 （猪狩前専務）県建設セ ンター

▽7日 第36回県建築文

化賞に係る主催者・協賛 団体等合同会議（海川専 務）自治会館

▽11日 2019年度第

1回広報委員会（担当副 会長、広報委員）協会事 務室

▽11日 県歴史的建造物

保全活用促進協議会第6 回総会（海川専務）県建 設センター

▽12日 自民党県議会入

札制度改革検討会自民党 意見交換会（松原会長、 海川専務）ザ・セレクト

▽9日 地域に生きる建

設企業経営講座（希望会 員）いわき合同庁舎

▽9日 福島地区管友会

第53回定時総会懇親会 （海川専務）ウエディン グエルティ

▽10日 東北空調衛生工

事業協会令和元年度第3 回理事会・歓迎会（松原 会長）宮城県管工事会館

▽7日 県建築安全機構

令和元年度第1回理事会 （猪狩前専務）県建設セ ンター

▽7日 第36回県建築文

化賞に係る主催者・協賛 団体等合同会議（海川専 務）自治会館

▽11日 2019年度第

1回広報委員会（担当副 会長、広報委員）協会事 務室

▽11日 県歴史的建造物

保全活用促進協議会第6 回総会（海川専務）県建 設センター

▽12日 自民党県議会入

札制度改革検討会自民党 意見交換会（松原会長、 海川専務）ザ・セレクト

▽9日 地域に生きる建

設企業経営講座（希望会 員）いわき合同庁舎

▽9日 福島地区管友会

第53回定時総会懇親会 （海川専務）ウエディン グエルティ

▽10日 東北空調衛生工

事業協会令和元年度第3 回理事会・歓迎会（松原 会長）宮城県管工事会館

▽7日 県建築安全機構

令和元年度第1回理事会 （猪狩前専務）県建設セ ンター

▽7日 第36回県建築文

化賞に係る主催者・協賛 団体等合同会議（海川専 務）自治会館

▽11日 2019年度第

1回広報委員会（担当副 会長、広報委員）協会事 務室

▽11日 県歴史的建造物

総合建設資材取扱商社

高田産商株式会社

代表取締役社長 沼田 重一

営業本部 〒961-0831 福島県白河市老久保126-1 TEL 0248-27-8800(F) FAX 0248-27-3697

本社・工場 〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町字中居野96-1 TEL 0247-33-3101(F) FAX 0247-33-2142

郡山営業所 〒963-0726 福島県郡山市緑町29-7 TEL 024-973-6394(F)

いわき営業所 〒973-8402 福島県いわき市内郷御殿町3-68 TEL 0246-38-8831(F) FAX 0246-38-8832